

ファシリテーター
として

地域の子育てを応援！

家庭教育支援プログラム指導者研修



「家庭教育支援プログラム指導者」って？

お子さんのほめ方しかり方、コミュニケーションのとり方、子育て中の「これで合っているのかな？」誰もが不安になりますね。そんな不安を解消するために、親同士が交流しながら子育てに必要な知識やスキルを学ぶ「家庭教育支援プログラム」を効果的に活用できる指導者（ファシリテーター）が必要です。研修をとおして、参加者の知恵とやる気、チームワークを引き出すファシリテーション技術が習得できます。

これまでに研修を修了された方は約900人。それぞれの地域において、就学時健康診断、保護者会、家庭教育学級などの学校や公民館で親が集まる機会に、ファシリテーターとして活躍しています。

家庭教育支援プログラム指導者になるには、どうしたらいいですか？

家庭教育支援プログラム指導者になるためには、必要な知識やスキルを身につける研修を受けていただく必要があります。

研修は、無料で受講することができます。大学の先生から、子育て中の家庭が抱える様々な課題などについての話を聞いたり、就学時健康診断等で実際に行っているプログラムを体験しながら、ファシリテーターとしての進め方や受講者との関わり方などのポイントを学ぶ演習を行ったりします。地域の家庭教育支援にも、ご自分の子育てにも生かすことができる内容の学習をすることができます。



研修を受けるにはどうしたらいいですか？

今年度の家庭教育支援プログラム指導者研修は、5月～8月に実施されます。詳細につきましては、下記までお問い合わせください。また、Web サイト「とちぎレインボーネット」から「栃木の子育て・家庭教育支援」→「学ぶ」→「家庭教育支援プログラム指導者研修」の順にクリックしていただくと、昨年度の様子がご覧いただけます。

各教育事務所やお住まいの市町教育委員会の生涯学習課にお問い合わせいただいても結構です。

ぜひ、研修を受講され、地域の家庭教育支援にお力をお貸しください。

【お問い合わせ先】

栃木県総合教育センター 生涯学習部

TEL 028-665-7206 Fax 028-665-7219

e-mail : skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp